報道各位　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2009 年 7 月 9 日

新製品ニュース

Optoma　OS

オプトマ DLP プロジェクター

1080P フルハイビジョン HD82 新発売!!

株式会社オーエスプラスｅ（本社：東京、代表：奥村正之）は、DLP 方式のホームユースプロジェクター、オプトマ HD82 を、7 月新発売いたします。オプトマ HD シリーズはホームシアタープロジェクターとして、世界中で愛用されるシリーズで、今回発売する HD82 は、高度な画像処理技術を結集、■マルチカラープロセッシングが備わった BrilliantColor™■フィリップス社の照明技術 DVDI テクノロジー■DinamicBlack™テクノロジー■DarlChip3 などのテクノロジーが、映像を更に繊細に、鮮明に再現します。
また、明るさ 1300lm、コントラスト比 20,000:1 の、クリアでくっきりとした映像を実現。さらにオプトマ独自の新開発イメージコントロール「Pure Engine」が、よりデリケートな映像調整を可能にしました。
デザイン面でも、投写レンズをプロジェクター本体のセンターに配し、垂直水平のレンズシフト機構は、最大シフト幅でもコントラスト比の減少を起こさない新機構を採用、インストール時の設置性が格段に向上しました。
さらにホームコントロールに不可欠の 12V トリガー端子を 2 系統装備、将来的なシステム拡張にも備えています。
映画館のデジタルシネマで映像のすばらしさが定評の DLP 方式。その映画館の画質をそのままホームシアターに再現する DLP 方式フルハイビジョンプロジェクターHD82。期待を受けて登場します。

商品名：
オプトマ　フルハイビジョンホームプロジェクター　HD82

希望小売価格：オープン

発売予定日　　2009 年 7 月 17 日(金)

≪HD82 の主な特長≫

■ DLP 方式

■ DarkChip3 採用、ピクセル間の隙間を感じさせないシームレスな映像再現

■ 1300 ルーメン（UHP ランプ 220W）

■ コントラスト比 20,000:1（イメージ AI オン時）

■ 解像度　1920×1080 (16:9)

■ 水平垂直レンズシフト（コントラスト比を損なわない Pure Shift）
シフト範囲／垂直：上方向へ最大８0%、水平：画像幅の左右へ 15%

■ BrilliantColor™テクノロジー採用、3 原色＋3 色の補色による繊細な色彩再現

■ より繊細な画像調整を可能にした Pure Engine
Pure Detail／画像のエッジを強調し、細部をくっきり表現
Pure Color／新しいカラーアルゴリズムとエンハンストを採用、映像の鮮明さを大幅にアップ
Pure Motion／自然な動きを損なわないアルゴリズム採用
Pure Engine Demo／処理されていない画面との比較を容易に行え、簡単な調整確認が可能

■ 22dB の低騒音(ノーマルモード：標準時)

■ 映像パフォーマンスを高める DVDI テクノロジー採用のランプ技術

■ 本体裏にバックアップリモコン搭載
取り外しが簡単なため、詳細設定後は小型リモコンで操作可能。

オプトマ社　Optoma　corporation

オプトマ社は、前身であるコアトロニック社(CoreTronic)のグループ企業として 1992 年に創業。以来高品質な光学機器メーカーとして、欧米で OEM をはじめとした大きな実績を上げ、1999 年には米テキサスインスツルメンツ社が開発した DLP テクノロジーを採用して、世界で初めて重量 5kg を切る DLP プロジェクターを開発しました。

2002 年 1 月には Optoma corporation として独立。DLP プロジェクターにおいて、世界 NO.1 のシェアを確立しております。昨年１２月に発表した PK101 は、大きな話題を呼び、ポケットプロジェクターという新しい市場を開拓しました。この HD シリーズは、ホームシアター向けとしての映像作りに高い評価を得ています。

≪HD82 の主な仕様≫

型式	HD82
希望小売価格(税込)	オープン
本体カラー	ピュアブラック
投写方式	単板 DLP™方式
表示素子※１	0.65 型 1080p(1920×1080) DarkChip3　DMD™パネル
アスペクト※2	16:9
明るさ(輝度)	1300 ルーメン
コントラスト	20,000:1
投写レンズ	1.5 倍マニュアルズーム／マニュアルフォーカス
使用ランプ	220Wランプ(ユーザー交換可能)
ランプ寿命	3000 時間（ノーマルモード）
投写距離(16:9)	1.5m(30 型)～12.5 m (300 型)
キーストン補正	±5%(垂直)
ビデオ対応信号	PAL、 SECAM(576i/p)、NTSC(480i/p)、 HD1080P60/50/24 1080i、720p
コンピューター信号	UXGA、SXGA+、WXGA、XGA
入力端子	HDMI×2、コンポーネント、コンポジットビデオ、S-Video 、DVI-D、VGA、
トリガー出力 A/B	+12V
コントロール端子	RS-232
騒音値	22 dB（ノーマルモード）
電源	AC 100V～240V ; 50/60 Hz
消費電力	330W（待機時 1W）
外形寸法（突起部含まず）	372(W)×194(H)×490(D)mm
製品質量	8.5 kg
付属品	電源ケーブル、コンポジットビデオケーブル、リモートコントローラー、バックアップリモコン、レンズキャップ (本体付属) 、単 3 電池 2 本、バックアップリモートバッテリー、ユーザーズマニュアル、保証書、クイックスタートガイド

※1 DMD／DLP テクノロジーの中核をなす半導体、ﾃﾞｼﾞﾀﾙ･ﾏｲｸﾛﾐﾗｰ･ﾃﾞﾊﾞｲｽ。半導体上に可動する極小のミラーが48～131 万個敷き詰められ、1 秒間に数千回というスピードで切り替えられて、ミラーに当たった光を反射して画像を再現する。※2 アスペクト比／画面の横と縦の比率

DLP™、DMD™はテキサスインスツルメンツ社の登録商標です。※SVGA、XGA、WXGA™は IBM corp.の登録商標です。

≪本件に関するお問い合わせ≫

株式会社オーエスプラスｅ　本社：〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18 コンタクトセンター 電話：フリーダイヤル　0120-380-495　ＦＡＸ：フリーダイヤル 0120-380-496 E-mail　info@osscreen.com

≪本ニュースに関するお問合せ先・ニュース発信者≫

株式会社オーエス　本部：〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18 マーケティンググループ　藤枝　昭 TEL.03-3629-5356　FAX.03-3629-5187　E-mail　a.fujieda@osscreen.com

株式会社オーエスプラスｅ 会社概要

名称：株式会社オーエスプラスｅ
本社：東京都足立区綾瀬 3-25-18
創業：2000 年 10 月
資本金：1000 万円
代表者：代表取締役　奥村正之
事業内容：
2000 年 10 月 12 日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案･構築。社名変更を機に、ホームシアターに留まらず、更に映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。
オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。

≪㈱オーエスプラスｅ関連企業≫

株式会社オーエスエム／本社：兵庫県
株式会社オーエス／本社：大阪
株式会社オーエス沖縄黒板／本社：沖縄県
OSI CO., LTD.／Hong Kong.　OSI Europe／The Netherlands

≪日本総販売代理店≫

OPTOMA 社(台湾)／　世界 NO1 のシェアを持つ DLP プロジェクターメーカー
SCREEN　RESEARCH 社（フランス）／　THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー
VORGEL'S 社（オランダ）／フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー
ABｔUS（シンガポール）／世界 50 カ国で愛されている AV 機器メーカー